

Press Release(H30/4/20)

岐阜大学・岐阜市教育委員会・NPO 法人 CANVAS・日本マイクロソフト株式会社 「プログラミング的思考を育成する学習活動の担い手づくり」始動 ～プロジェクト記者発表会のお知らせ～

平成29年3月に公示された小学校学習指導要領総則に、各教科等の特質に応じて、「プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身につけるための学習活動」の計画的実施が明記されたことで、プログラミング的思考などを育成する「プログラミング教育」が一躍脚光を浴びています。そして、小学校においてプログラミング的思考を育成する教員の育成・研修も求められています。

岐阜大学教育学部附属学習協創開発研究センターでは、岐阜市教育委員会・NPO 法人 CANVAS・日本マイクロソフト株式会社と連携し、平成30年度より、標記の協創プロジェクトを開始します。

つきましては、下記のとおり記者発表会を行いますので取材・報道をよろしくお願い申し上げます。

【プロジェクト記者発表会】

【日 時】 平成30年4月26日(木) 15:15～15:45

【場 所】 岐阜大学 教育学部本館1階 第2会議室(岐阜市柳戸1-1)

【出席者】 岐阜大学教育学部 学部長 べっぶ さとし 別府 哲
岐阜市教育委員会 教育長 はやかわ みねお 早川 三根夫
NPO 法人 キャンパス CANVAS 理事長 いしど ななこ 石戸 奈々子
日本マイクロソフト株式会社

法務・政策企画統括本部 政策企画本部 渉外・社会貢献課長 りゅうじ れな 龍治 玲奈

【ポイント】

本プロジェクトでは、①平成32年度から小学校で全面実施となるプログラミング的思考を育成する学習活動における指導者、すなわち「プログラミング教育の担い手」となる学生および教員を養成するためのカリキュラム開発、②小学校のプログラミング教育で用いる教材の検証の2つの研究課題を掲げ、岐阜大学教育学部の教員養成課程および岐阜市教育委員会が主催するプログラミング教室を主なフィールドとして、岐阜大学・岐阜市教育委員会・NPO 法人 CANVAS・日本マイクロソフト株式会社の4者が連携しながら活動を行っていきます。

